



東北ろうさい病院広報誌

だいのはら

平成27年4月
vol. 13

- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 災害拠点病院
- 臨床研修指定病院
- 日本医療機能評価機構認定病院

～病院の基本理念～

満足と納得が得られる医療の実践

～基本方針～

- 患者さんの安全と安心を第一に考える医療を実践します
- 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある医療を実践します
- 科学的根拠に基づく質の高い医療を提供します
- 地域の方々と勤労者の健康管理を支援します

新年度を迎えて

院長 佐藤 克巳



東北労災病院は、独立行政法人労働者健康福祉機構が全国に設置している30病院のうちのひとつで、昭和29年に当地で開院以来、地域における中核病院として、また東北・北海道地区における労災病院群の中核施設として活動してきました。病院の基本理念は、患者様とその御家族の皆様の満足と納得が得られる医療の実践です。この理念のもとで勤労者と地域住民の皆様の健康を守る病院として、地域の各医療機関と密接に連携しつつ発展してきました。開院からすでに60年を超えましたが、当院はここ台原の地を動くことなく地域の皆様とともに歩んできました。今後も仙台北部地区の医療の岩として、地域に住む皆様の健康を守るために救急医療を含めて貢献していきたいと思っております。

本院は多くの診療科を持つ総合病院で、地域医療の中核病院として大きな役割を果たしております。消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病内科、心療内科、高血圧内科、腫瘍内科、小児科、消化器外科、乳腺外科、大腸肛門外科、呼吸器外科、整形外科、リウマチ科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、婦人科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、歯科などがあり、各診療科には優れた専門医とスタッフが揃っています。また東北大学病院と連携し脳神経外科、血管外科、形成外科、老年内科（物忘れ外来）を開設しております。脳神経外科と形成外科は週1回、血管外科と老年内科は2週に1回の診療体制となりますが、地域医療連携センターを通じてのご利用をお待ちしております。診療機能を充実させるために、消化器内視鏡センター、糖尿病代謝センター、内視鏡下手術センター、大腸肛門病センター、人工関節センター、呼吸器疾患センターなどを設置しています。昨年は化学療法室を6床から14床に増築し、快適な環境で化学療法を受けていただくことが可能になりました。4月からは緩和医療専門医が赴任いたしましたので、一層充実したがんの治療ができるようになりました。本年中にガンマカメラを更新して診断能力も向上させていく予定です。循環器部門においては心臓・血管撮影装置を最新の機種に更新する予定です。

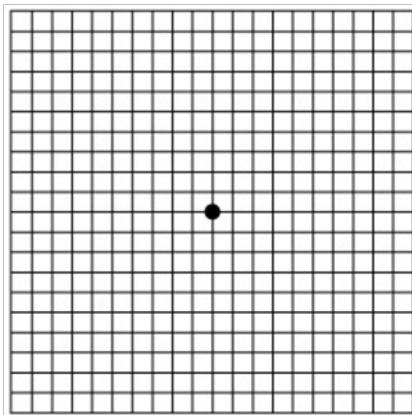
また、当院は検診部を設置し、専任のスタッフが人間ドック、特定検診・特定保健指導などの活動を幅広く行っております。併設の治療・就労両立支援センター（旧勤労者予防医療センター）やアスベスト疾患ブロックセンターでは、専門のスタッフが働く人々の健康保持と向上のため活発に活動しております。地域の皆様から広く信頼され、愛される病院として更なる発展を期して職員一同努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

眼科のご紹介

眼科部長 佐藤 肇

眼科全般の診療を行っていますが、特に網膜硝子体疾患の診断・治療を要する急性期の患者さまを中心に診療しています。主に仙台市青葉区、泉区、宮城野区、太白区、黒川郡の連携医の先生から多くの患者さまを御紹介いただいています。

眼の症状はたくさんありますが、その中でも大切な症状の一つに“**ゆがみ**”があります。視力にとっても大切な**黄斑（おうはん）**という網膜の一部分に病気が発生する、または黄斑に病気がひろがるとゆがみを生じます。しかし、両眼で物を見ているとゆがみに気がつかないことがあります。ときどき以下のようにして自分で確認してみましょう。



①左図のような格子状のものを準備します。

②片眼を手でかくして、もう片方の眼で格子の1カ所を見てください。

③線がぼやけて薄く見えたり、中心がゆがんでいたり、部分的に欠けていれば、早めに眼科医の診察を受けましょう。

ゆがみを生じる代表的な病気に、**加齢黄斑変性、網膜静脈閉塞症、糖尿病網膜症、黄斑前膜、黄斑円孔**があります。早期の治療で視力回復の可能性が高くなります。

また、ゆがみはないが全体的にかすんで見える、まぶしい、以前に比べ近くが見やすくなったという症状は、白内障かもしれません。白内障が進んで視力が低下した場合、最終的には手術になります。濁った水晶体を除去した後で、水晶体の代わりに眼内レンズという人工物を眼に入れてピントを合わせます。単焦点レンズに加え、乱視矯正レンズ（保険診療）、多焦点レンズ（自由診療）などがあります。どのようなレンズが良いかは眼科医と相談して決める必要があります。

現在は、3人の医師が、患者さま一人一人にとって、最良と考えられる治療法を検討し、それを納得していただけるよう十分に説明した上で治療を行っています。火曜、木曜は朝から夕方まで手術をしていますので、外来は主に月曜、水曜、金曜になります。大変混雑していますので、当科を受診希望の方はまずはお近くの眼科で診察を受け、連携予約枠をご利用いただくことで待ち時間が少なくなります。緊急の方が来院した際は、予約時間通りには診察できないことがありますので、御了承いただけますようお願い致します。

当院のホームページ (<http://www.tohokuh.rofuku.go.jp/index.html>) にもう少し詳しい記載があります。

地域包括ケア病棟のご案内

平成27年4月より、4階東病棟（44床）に地域包括ケア病棟が導入されます。

地域包括ケア病棟とは入院治療後、病状が安定した患者様に対して**ご自宅及び介護施設への復帰に向けた医療や支援・リハビリを行う病棟**です。また、糖尿病・代謝内科の血糖コントロール目的の患者様におかれましては入院初日から入棟することもあります。

通常、一般的に病状が安定すると早期に退院していただくこととなっておりますが、

- ①入院治療により病状は改善したが、当院にてもう少し経過観察が必要な方
- ②入院治療により病状が安定し、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方
- ③ご自宅での療養準備が必要な方
- ④入院治療により糖尿病の病状は改善したが、ブドウ糖毒性、インスリン抵抗性が強く、さらに入院治療が必要な方
- ⑤糖尿病の血糖コントロール改善が必要な方

については、地域包括ケア病棟に入棟することにより、医師・看護師、リハビリテーション技師・医療ソーシャルワーカーが**ご自宅や介護施設への復帰を目的とした治療・支援**をし、安心してご退院いただけるようサポートいたします（**最長60日**）。

地域包括ケア病棟導入により、急性期病床での治療を終えた患者様が継続入院できる体制を整え、本来必要とされる退院に向けた治療・支援の充実を図っていきたいと考えております。

地域包括ケア病棟についてのご相談・お問い合わせは「病棟師長」
または「患者さまの相談室」までお尋ねください。



選択食開始のお知らせ

病院の食事は年齢や嚥む力に合わせた一般食と様々な疾患や病状に合わせた特別治療食に分かれ、それぞれ医師の指示に基づき提供しています。

平成27年4月よりこれらの食事以外に、特別な食材、献立による「特別メニューの食事」を選択していただけるサービス（有料）を開始致します。

実施日：毎週金曜日の昼食と夕食

対象者：特別メニュー申込書配布日に常食喫食中の患者様

（なお、健康保険法などに基づき、特別メニューは1食につき通常負担額に108円の加算をさせていただきますのでご了承ください。）

ご利用いただけるのは常食喫食中の患者様になりますが、是非ご利用ください。

地域医療連携協定・続報

少子高齢化が一層進行している状態の中、医療を取り巻く環境も変化し続けております。団塊の世代が75歳を迎える2025年に向け、地域包括ケアとして病院と病院とで連携を密にしていかなければなりません。東北労災病院は、急性期病院として救急医療や重症治療・専門治療を担っておりますが、**患者様に適切な医療を提供すること**を目的とし、緊密な情報体制を整えることで円滑な医療連携を実践し、質の高い医療環境を確保するために「**地域医療連携協定**」を締結し協力関係の構築を勧めているところです。

病状が安定した後もさらに入院が必要な場合は、回復期リハビリ病院（在宅復帰を目指し、リハビリテーションを総合的に行う病院）や療養型病院（病状は安定しているが長期の療養が必要とされる患者さんが入院する病院）等へ転院し**必要な医療を提供すること**を目指し、また逆に紹介や病状急変時には可能な限り応需を行うため3つの病院と締結済みでしたが、新たに6つの病院と締結いたしました。



光ヶ丘スペルマン病院



宮城利府掖済会病院



仙台中江病院



仙台リハビリテーション病院



貝山中央病院



仙台・太白病院

協定調印病院

- ・ 仙台中央病院
- ・ 松田病院
- ・ 岩切病院
- ・ 光ヶ丘スペルマン病院
- ・ 宮城利府掖済会病院
- ・ 仙台中江病院
- ・ 仙台リハビリテーション病院
- ・ 貝山中央病院
- ・ 仙台・太白病院

どんと祭



平成27年1月14日、恒例行事である仙台東照宮の「どんと祭」に参加しました。

当院からは総勢62名が参加し、患者様の健康を祈願して参りました。

防火訓練



平成27年2月27日、職員61名（模擬患者役23名含む）が参加のもと、院内で防火訓練が行われました。当院では毎年訓練を実施し、有事の際に備えています。

登録医ご紹介

八丁目皮膚科クリニック

院長 八丁目 直寛



当院はS 29年、先代の院長が現在の錦町に、八丁目皮膚泌尿外科医院として開院してから60年になります。H 5年より、私が八丁目皮膚科クリニックと改め、皮膚科専門クリニックとして引き継いでおります。

東北大学皮膚科教室、磐城共立病院、仙台赤十字病院にて学んだ臨床経験を活かして湿疹、皮膚炎、じんま疹、とびひ、いぼ、水虫、にきび、やけど、毛髪疾患、爪疾患、皮膚腫瘍など皮膚科全般に対して先代からの患者さんや小さなお子さんまで幅広い年齢層の皆さんにわかるように、しっかりと説明と丁寧な診察を心がけ診療しております。

また専門科や総合病院との連携を大事にしております。労災病院の登録医にさせていただき特に皮膚科の谷田宗男先生はじめ諸先生には大変お世話になっております。手術や入院治療の必要な患者さん、診断に苦慮する患者さんなど快く診ていただき大変心強く思っておりますとともに感謝申し上げます。

今後とも何卒よろしくお願いたします。

院長経歴

S 53年	弘前大学医学部卒業	S 61年	医学博士
	東北大学医学部皮膚科入局		磐城共立皮膚科長
S 56年	東北大学皮膚科助手	H 1年	仙台赤十字病院皮膚科部長
S 58年	日本皮膚科学会認定皮膚科専門医	H 5年	現職



八丁目皮膚科クリニック

〒980-0012

宮城県仙台市青葉区錦町2丁目1-48

TEL : 022-223-1795

【東北ろうさい病院・掲示板】

■紹介状持参が必要となります。

整形外科・糖尿病代謝内科・眼科・歯科(予約制)を初めて受診する方・予約票をお持ちでない方(前回の受診から半年位が目安です。)は紹介状が必要となります。当院は急性期病院(緊急・重症な状態にある患者さまに対して入院・手術・検査など高度で専門的な医療を提供する病院)です。紹介状があれば病歴・検査結果等の把握ができ効率的な医療を受けられます。

■予約が必要となります。

老年内科・産婦人科・放射線治療科・リウマチ科を初めて受診する方は予約が必要となります。

■症状の安定した患者さまは、かかりつけ医へ紹介します。

当院で検査・診断・治療をおこない症状が落ち着いたあとは、紹介元へ逆紹介をし、そこで継続して治療をお願いする場合があります。かかりつけ医から当院での診療が必要とされた場合は対応いたしますのでご安心ください。

クリニック・診療所と病院が連携しており安心した医療を受けられます。

外来診療予定表

【受付時間】 8:15~11:00 (初診・予約受診の方)

※再来受付機の受付は7:45~11:00

夜間及び土・日・祝日は救急対応

平成27年4月1日現在

科/部門	曜日	曜日					特殊外来・各種検査等			
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	名称	曜日	時間	
内科	胃腸科	白木 学	浜田 史朗	小島 康弘	浜田 史朗	大原 秀一				
		齋藤 晃弘	楠瀬 寛顕	半田 朋子	白木 学	小島 康弘				
			玉淵 泰史	齋藤 紘樹	清水 貴文	北川 靖				
	内視鏡	上部	大原 秀一 <small>浜田/北川/半田/齋藤(紘)/大原(祐)</small>	大原 秀一 <small>北川/半田/大原(祐)</small>	大原 秀一 <small>浜田/北川/齋藤(晃)/清水/大原(祐)</small>	大原 秀一 <small>北川/楠瀬</small>				大原 祐樹 <small>浜田/齋藤(晃)/玉淵/清水</small>
		下部	小島/楠瀬	小島/白木/清水	白木/玉淵	小島/齋藤(晃)/玉淵/齋藤(紘)				白木/半田/楠瀬/齋藤(紘)
	肝臓科	小林 智夫	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司	阿部 直司				
		山 川 暢		山 川 暢	小 林 智 夫					
	腫瘍内科					丹田 滋(院外新患)14:00~ <small>院内紹介は問合下さい</small>				
	緩和ケア内科		小笠原 鉄郎		小笠原 鉄郎					完全予約制
	糖尿病・代謝内科	松本 雅博(登録医新患)	丹治 泰裕(登録医新患)	赤井 裕輝(登録医新患)	松本 雅博(登録医新患)	渡辺 太一(登録医新患)				糖尿病教室 月~金 15:30~16:30
	循環器内科	高橋 務子(新患)	加藤 浩	高橋 務子(新患)	加藤 浩(新患)	川名 暁子				循環器科内科の新患は原則月・水・木
		川名 暁子(再来)	(他院紹介・急患のみ)	加藤 浩(再来)	高橋 務子(再来)	東北大学病院医師				腎臓内科 月 13:00~
	高血圧内科	金野 敏	宗像 正徳	宗像(第1・3・5)・金野(第2・4) <small>(院外新患のみ)</small>	宗像 正徳	金野 敏				血液疾患外来 金 (受付は14時まで)
	呼吸器内科	三浦 元彦	榑原 智博	田代 祐介	三浦 元彦	大塚 竜也				喘息外来 (予約制) 月 14:00~15:00
		田代 祐介	大塚 竜也	京極 自彦	榑原 智博	京極 自彦				禁煙外来 (完全予約制) 水 14:00~16:00
		谷津 年保	伊藤 あゆみ	谷津 年保		女性外来 (隔週予約) 水・木 14:00~15:30				
SAS外来		佐藤 研 <small>(完全予約制、14:00~18:00)</small>								
呼吸器外科	保坂 智子				保坂 智子					
心療内科	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人	田口 文人	再来は予約制				
小児科	千葉 靖	千葉 靖	高柳 玲子	高柳 玲子	千葉 靖	午後診はすべて予約制				
	高柳 玲子	沼田 美香 14:00~ 予防接種	沼田 美香 13:30~神経外来 山本克哉 (第2・4週のみ)	小島 三千代 14:00~ 乳児検診	沼田 美香					
外科	消化器外科	徳村 弘実(10:00~)	徳村 弘実	野村 良平	徳村 弘実	武藤 満完	※乳腺外科：火曜・金曜の診察は 午後のみで予約制 胆石外来：月曜・木曜 ヘルニア外来：火曜・木曜 ストーマ外来：火曜午後予約制			
	大腸肛門外科			西條 文人	安本 明浩	松村 直樹				
			高橋 賢一	片寄 友(午前のみ)		矢吹 慶				
	乳腺外科	豊島 隆	※豊島 隆(新患のみ)		豊島 隆	※柴原 みい(新患のみ)				
	血管外科			東北大学医師 13:30~(完全予約制、第2のみ)						
整形外科	関節	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾	井上 尚美	信田 進吾				
		田中 稔	田中 稔	井上 尚美	小河 裕明	藍澤 一穂				
		黒川 大介	小河 裕明	田中 稔	藤谷 晃亮					
		守屋 秀一	黒川 大介	小河 裕明	阿部 高久					
		藍澤 一穂	藤谷 晃亮	黒川 大介						
			守屋 秀一	藤谷 晃亮						
	脊椎		阿部 高久	守屋 秀一						
			日下部 隆	阿部 高久						
			泉山 拓也	藍澤 一穂						
			日下部 隆	泉山 拓也	日下部 隆	泉山 拓也				
脳神経外科		長嶺 義秀(午後のみ)								
老年内科			佐藤 琢磨(第1・3週のみ)			完全予約制				
皮膚科	谷田 宗男	岡田 修子	谷田 宗男	岡田 修子	谷田 宗男	水曜受付10:00まで(手術のため) 月・火・木午後検査(予約制)				
	岡田 修子	武藤 雄介	武藤 雄介	武藤 雄介	岡田 修子					
泌尿器科	阿部 優子(新患)	浪間 孝重	浪間 孝重	後藤 拓郎	新患担当医					
浪間 孝重	阿部 優子									
産婦人科	東北大学病院医師			東北大学病院医師		完全予約制				
眼科	佐藤 肇	-	佐藤 肇	-	佐藤 肇	月・水・金 午後検査(予約制) 手術日 火・木				
	中山 紘子	中山 紘子	中山 紘子	-	中山 紘子					
	浅野 俊文	-	浅野 俊文	浅野 俊文	浅野 俊文					
耳鼻咽喉科	大山 健二	大山 健二	-	大山 健二	大山 健二	手術日 月・水・金 再来予約制				
	-	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子	入間田 美保子					
	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔	織田 潔					
	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉	野口 直哉					
リハビリ科		心リハ外来	心リハ外来		心リハ外来	ブレスクリニック 毎週金曜日(15:00~)予約制				
放射線治療科	白田 佑子	-	白田 佑子	白田 佑子	白田 佑子	治療の新患は月・水予約制 (前週金曜日まで要予約)				
リウマチ科	-	畠山 明	畠山 明(新患)	畠山 明	畠山 明	完全予約制(院内・院外) 新患は電話で予約				
	加藤 一郎	加藤 一郎(新患)	加藤 一郎	非常勤医師(第1・第3週)	加藤 一郎					
歯科	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	塚田 甲	完全予約制				
口腔外科	-	非常勤医師(午後のみ)	-	非常勤医師(午後のみ)	-	完全予約制				